

維持管理計画書

(変更後)

真桑方井水土地改良区

第一章 地域及び地積

本地区は、岐阜市西方約7kmに位置し一級河川根尾川左岸より糸貫川右岸に至る東西3km、南北5kmに達する平坦な地域であり、地区内地目別地積は次の通りである。

令和7年度賦課台帳参照 単位：ha

市町名	田	畑	計	備考
本 巢 市	354	108	462	
合 計	354	108	462	

第二章 地域の現況

第一節 地形

本地区は一級河川根尾川、糸貫川両河川に挟まれた細長き地形で、北より南に向かって1/600～1/1,000の勾配で傾斜している。標高は、南方本巢市下真桑地内にて22m内外、北方本巢市石神地内にて28m内外である。地域内水田は米、麦等の栽培に適し、畑は蔬菜、果樹（富有柿）の栽培が盛んである。

第二節 気象

本地区は、一般に春夏は東南の風向で秋冬は北西の季節風が多い。夏季は、平均気温26℃、冬季は5℃で比較的温暖な気候であり農作物には適した気象である。

岐阜地方気象台 1991年～2020年の期間参照

一般気象

単位：℃、mm

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均気温	4.6	5.4	9.0	14.5	19.4	23.2	27.0	28.3	24.5	18.7	12.5	7.0
平均降水量	65.9	77.5	132.4	162.4	192.6	223.7	270.9	169.5	242.7	161.6	87.1	74.5
平均気温	年平均 16.2℃											
平均降水量	年降水量 1,860.7mm											

岐阜地方気象台 1883年～2019年の期間参照

特殊気象

単位：mm

	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日
最大日雨量	260	1961/6/26	257	1896/7/20	243	1974/7/25	242	1896/9/7	219	1977/8/17
最大連続雨量	848	1976/9/14	699	1961/7/6	424	1993/7/5	413	1970/6/10	410	1985/6/27
最大旱天日数	44	1986/2/24	41	1973/12/31	39	1997/11/12	38	1999/12/31	34	1998/12/4

第三節 水利状況

一 用水系統

1. 水源

本地区水源は、一級河川根尾川左岸より山口頭首工分水より取入れた真桑井水の内南原分水・更地分水により分水し、流下水量は最大3.047m³/Sである。

2. 水路

本土地改良区にて維持管理すべき水路は、旧真桑井水取水口（本巢市石神地内）より二又分水に至る延長2,208mで、県営席田用水改良事業と

して昭和8年～昭和19年に施行され、また、県営かんがい排水事業にて平成21年～平成27年に補修整備されたコンクリート舗装水路である。

3. 用水不足の状況

用水源である一級河川根尾川の流域は森林状態が良好とはいいがたく渇水時には、かんがいに支障を来す状態である。

渇水時には、古来よりの慣例により番水制を以て応急処置を講じている。

二 排水系統

本改良区の地形は北より南に向かって傾斜し、地区下流には犀川、五六川等の小河川により自然の排水幹線を形成し、ほ場整備に実施により地区内排水路は整備され湛水被害はなく特に記載すべき事項なし。

第四節 耕地面積

田畑別、平均一戸当たり耕地面積 農林水産統計年報参照

市町名	一戸当たり 耕地面積 (ha)			摘 要
	田	畑	計	
本巢市	0.57	0.24	0.81	
計	0.57	0.24	0.81	

第三章 維持管理計画

第一節 目的

一級河川根尾川より導水する真桑井水（旧真桑井水取入箇所）より二又分水迄の用水路2, 208mの管理によって農業生産の維持増進に寄与するものとする。

第二節 かんがい施設関係

1 かんがい施設の種類及び維持管理の方法

幹線水路

鉄筋コンクリート 上幅 6.62m、下幅 6.02m、高さ 1.00m、延長 700m

鉄筋コンクリート 上幅 5.08m、下幅 4.48m、高さ 1.00m、延長 1,389m

分水樋門

四ヶ村分水工

鉄筋コンクリート造

二又分水工

鉄筋コンクリート造

巻上式鋼製スライドゲート 1.25m*1.25m 2門

2 配水の時期及びその方法

イ 取水口及び分水における配水時期

4月16日（4月1日～15日迄川止め）

ロ 用水配水の方法

各分水は、自然流入とする。但し、二又分水については渇水時の樋門ゲートにより分水量の調節を行う。

3 かんばつの場合の処理

本土地改良区の水源は渇水時に至れば、水源を共にする席田井水土地改良区と協議の上番水制度を行うものとし、従来より厳重なる時間制度を守り正確に行われている。

4 他の農業水利団体との関係

前述の如く、席田井水土地改良区と共同の頭首工により真桑井水土地改良区真桑用水と席田用水に分水され、真桑用水は更地方用水と真桑方用水に分水しており密接な関係にあり円満に運営されている。

第三節 排水施設関係

本改良区は、現況に記載のとおり排水関係については特記すべき事項なし。

第四節 農業用道路其の他農地保全又は利用上必要な施設関係

該当事項なし

第五節 他事業との関係

該当事項なし

第四章 環境との調和への配慮

農地として耕作することで自然環境を保全するため、本巢市及び多面的機能支払い交付金活動組織等との連携した活動に取り組むことで、緑豊かな地域環境保全を目指すとともに、生態系の保全に努め自然環境の維持に取り組む。

第五章 維持管理事業費

(1) 1事業年度に要する経常的経費の概算額 5,506 千円

(平成27年度～令和6年度の平均額)

(2) 施設の耐用年数期間中に必要となる整備補修費の予定総額及びその1事業年度当たりの平均額

2026～2065（40年間） 施設更新費用 (単位：千円)

年度	事業名	事業内容	事業費	負担金
2026～2029	農業水利施設保全 合理化型	真桑方幹線水路補修	67,367	4,042
2026	土地改良区単独事業	石神分水工土砂撤去	24,000	24,000
2030～2034	維持管理適正化事業	二又分水ゲート類塗装	4,100	1,640
2032	土地改良区単独事業	石神分水工浚渫・土砂撤去	3,795	3,795
2035～2044	農業水利施設保全 合理化事業	真桑方幹線水路補修、四ヶ 村分水工・二又分水工補修	285,294	17,118
2042	土地改良区単独事業	石神分水工浚渫・土砂撤去	6,075	6,075
2050～2054	維持管理適正化事業	二又分水ゲート類塗装	9,716	3,886
2052	土地改良区単独事業	石神分水工浚渫・土砂撤去	6,204	6,204
2060～2064	農業水利施設保全 合理化事業	真桑方幹線水路補修	265,836	15,950
2062	土地改良区単独事業	石神分水工浚渫・土砂撤去	8,876	8,876
合計			681,263	91,586
1事業年度当 たりの平均額			17,032	2,289

第六章 効用

各施設を効率且つ適正に管理することにより、安定した農業生産並びに農作業効率の向上を図る。

平成25年度新規採択 真桑用水二期地区事業計画書参照

総費用総便益比 $2,958,763/408,238=7.24 > 1.0$

総費用総便益比 = 総便益額（現在価値化） ÷ 総費用（現在価値化）

総所得償還率 $2,553/317,185 * 100 = 0.9 < 20\%$

総所得償還率 = 年償還額 ÷ 現況年総農業所得額 × 100

第七章 一般平面

別紙として添付

真桑方井水土地改良区計画平面図

